



2016 関東470選手権予選レース

兼 第9回関東470マスターズ選手権

兼 2016年度関東実業団ヨット選手権大会（470級）

16th-17th July 2016

NOTICE OF RACE

主 催： 関東470協会
後 援： 神奈川県セーリング連盟（承認番号 16-07）
協 賛： 各社予定

[DP]は、プロテストの裁量でペナルティが決定する規則を意味する。

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。

1. 規則

- 1.1. セーリング競技規則 2013～2016（以下規則）を適用する。
- 1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

2. [DP] [NP] 広告

艇は主催団体により選択され 支給された広告を表示するよう要求されることがある。

3. [NP] [DP]参加資格および申込み

- 3.1. 2016 関東 470 選手権予選レース
 - 3.1.1. 2016 年度(財)日本セーリング連盟(以下 JSAF という)登録済の者。
 - 3.1.2. 2016 年度 470 協会会員登録済の者。
- 3.2. 第9回関東470マスターズ選手権
 - 3.2.1. NoR3.1 に加え、スキッパー・クルーのどちらかが40歳以上、または、チームの合計年齢が70歳以上。
 - 3.2.2. 他水域からの参加も受け付ける。
- 3.3. 2016 年度関東実業団ヨット選手権大会
 - 3.3.1. NoR3.1 に加え、主たる生計の手段を勤労により得ている者により構成されるチームとしチームメンバーは所属する事業所の同一制を問わない。但し、少なくとも1名のメンバーの勤務場所が関東実業団ヨット連盟管轄の各都県に存在する事。
 - 3.3.2. チーム名(所属)は、原則として所属の企業名、団体名、職業名等が分かる名称とする。
- 3.4. エントリー方法

参加資格のある艇は、大会 web サイト <http://www.kanto470.org/> にアクセスし、エントリー登録をする。また、参加料を振込みすることにより、参加申込みする事ができる。エントリーは 2016 年 6 月 27 日に開始され、7 月 7 日までにエントリーした艇は Early Entry Fee(早期参加費)とする。(NoR4 を参照) エントリーは大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは OA の裁量で受付される。

4. 参加料

4.1. 必要な参加料は次の通りとする。

Entry Fee	Early Entry Fee
15,000 円	12,000 円

4.2. 参加料の返金を行わない。

4.3. ウェルカムパーティー料は参加料に含まれる。

4.4. 【参加料振込み先】

三菱東京UFJ銀行 銀座通支店

普通口座 0041494 カトウ マサコ

※1艇分振込みの場合 Sail No. と 振込者名 をご入力ください。

例: 4700 ヨナナタロウ

※複数艇分一括振込の場合 艇数 と 団体名 をご入力ください。

例: 3〇〇〇ダイガク (3艇参加の場合)

例: 4〇〇〇ダイガク (4艇参加の場合)。

5. レース形式

5.1. できる限り同数になるようにフリート全体を4つのディビジョンに分け、2つのディビジョンごとにレース(例: 赤-青、黄-緑)を行う。2つのフリートレースの成立をもって1レースとする。

5.2. 2日目は、1日目のレースの成績によりディビジョンを変更する。

6. スケジュール

6.1.

Date	Event	Time
Day1 16 th July	登録受付・計測	0750-0900
	開会式・艇長会議	0920
	最初の予告信号予定時刻	1040
	ウェルカムパーティー	TBA
Day2 17 th July	ブリーフィング	0840
	最初の予告信号予定時刻	0955
	閉会式	TBA

6.2. 本レガッタは 6 レースとし 1 日に実施するレース数は最大 4 レースとする。各日のレース数はレース委員会の裁量によるものとする。

7. [NP] [DP]装備検査

- 7.1. 艇は、クラス規則に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。
- 7.2. 有効な計測証明書を受付時に提示すること。

8. 帆走指示書

帆走指示書とその他公式文書は、7月10日の登録以前に大会 web サイトにて入手できる。

9. 開催地

- 9.1. 添付図 1 は、レガッタ・ハーバー、江の島ヨットハーバーの場所を示す。
- 9.2. 添付図 2 は、レース・エリアの場所を示す。

10. コース

帆走するコースは、トラペゾイドコース、ソーセージコースのいずれかとする。

11. 得点

- 11.1. 付則 A を適用する。
- 11.2. 大会の成立には 1 レースを完了する事が必要である。
- 11.3. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 11.4. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. [NP] [DP]支援艇

- 12.1. 支援艇は大会実行委員会に登録しなければならない。また、大会規定に従うこと。
- 12.2. 登録された支援艇はレスキューボートとみなされ、要請されることがある。
- 12.3. 支援艇は、第三者賠償責任保険に加入していること。

13. [NP] [DP]停泊

艇は、ハーバーの指定された場所に保管しなければならない。

14. [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

15. 賞

- 15.1. 2016 関東 470 選手権予選レース
 - 15.1.1. 本大会の上位 35 チームに関東470選手権の参加資格が与えられる。但し、2016 年の全日本 470 選手権に出場したスキッパー、関東学生ヨット連盟で関東470選手権に推薦されたスキッパーは除く。
 - 15.1.2. 2016 ポイントランキングシステムのポイントをシステムに応じ与える。

15.2. 第9回関東470マスターズ選手権

15.2.1. 1～3位 賞状、副賞の授与

15.3. 2016年度関東実業団選手権大会

15.3.1. 1～3位 賞状及び盾の授与

15.3.2. 上位8チームを高松宮妃記念杯第62回全日本実業団ヨット選手権大会(平成28年9月16-19日 愛媛県新居浜マリーナ)への関東水域代表チームとして推薦する。同一企業から複数チームの参加があった場合、2つ以上のチームが対象になった場合も該当する全てのチームを推薦対象とする。尚、本年度全日本実業団選手権大会は、平成29年度愛媛国体のリハーサル大会の一環として実施される。また、全日本実業団選手権大会470級の優勝チームについては、そのスキッパー1名に対し平成28年度全日本470選手権大会(平成28年11月18～23日 兵庫県新西宮ヨットハーバー)への出場権が日本470協会より与えられる。

16. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前、後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17. 保険

各参加艇は、インシデント毎に最低1億円を保証するか、または同等の、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

18. 肖像権

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

General Information (Not part of the Notice of Race)

➤ Boat Park Storage

江の島ヨットハーバー

〒251-0036

神奈川県藤沢市江の島1丁目12-2

TEL: 0466-25-2211

Email: info@enoshima-yacht-harbor.jp

<http://enoshima-yacht-harbor.jp/index4.htm>

➤ Accommodation & Travel

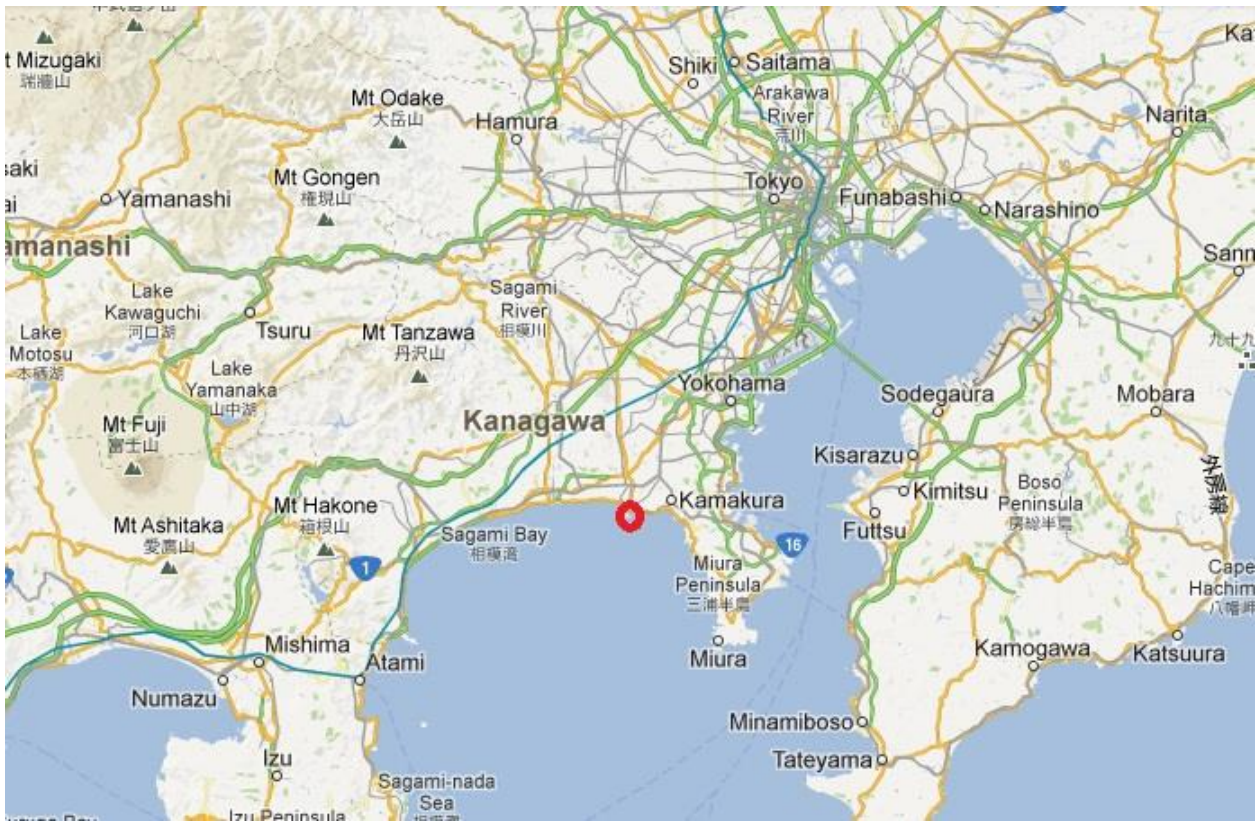
JTB <http://www.jtb.co.jp/>

HIS http://www.sumayado.jp/?xadid=j_kanto_navi

楽天トラベル <http://travel.rakuten.co.jp/>

藤沢市観光協会 <http://dokopura.jp/fujisawa/>

NoR Appendix 1



NoR Appendix 2

